

ダルレの話
2012年 3月 17日 (金)
14:00開演・18:30開演

公演の感想(良い点)

家族のきずなはすごいと思った。せんそうでバラバラになっても家族を思う気持ちは変わらず、ずっといっしょだと分かり思いました。

泣かされました。終わってからも涙が止まりません。映像の使い方?不思議でした。人形が命が宿っているようでした。人の仕事も素晴らしく、とても良かったです。どこでもある幸せの尊さを強くメッセージとして伝わってきました。

無言劇は初めてでしたが伝わるものがあり感動しました。人間の動きが本物の人間のように素晴しかったです。

思った以上に寂しくて切なくて涙だ止まりませんでした。台詞がないから余計に心に訴えかけてくるような気がしました。人形や犬の動きが本物のようで驚きました。

人形がだんだん生きてるように見えてきて、すごいなと思いました。後半は、すごくかなしい話で、涙が出ました。

動きが大きくてわかりやすかった。言葉がないけどだいたい何を言ってるかわかった。もう一度みたい。

とてもきれいな舞台でした。美しく淡々とお父さんの、お母さんのそしてダルレの楽しかった思い出がつづられていて本当に切なかったです。

人形とは思えない程素敵でした。

こんなにすばらしい無言劇をはじめてみました。

思ったのと少し違って良かった。

人形、映像、効果音それぞれがとてもすばらしかったです。特に人形は表情がある様で動きだけなのにまるで人間の子どもようでした。上演時間も長くも短くもなく入り込みやすかったので、感動が高まりました。

すばらしかった。すばらしかった。高いアートの公演でした。なけてなけて、音と色と言葉でないもので平和と暴力(戦争)を描いた素晴らしいものでした。

すばらしい公演でした。言葉はなくても何か強く心に訴えるものがありました。機会があればまた見に来たいです。ありがとうございました。

またみたい。

暖かい愛情の溢れる平和な暮らしと、それを押しつぶす戦車や銃弾の対比で、言葉はなくても十分に理屈抜きで戦争の不条理やおろかさ、いったものを感じ取ることが出来ました。人形の動きが足の曲げ伸ばしや首の傾きなど、生きている人間の女の子を通して未来への希望も感じられました。

人形の面、足の動かし方がすばらしかった。大変愛らしい人形、本物の子どものように見えた。言葉がなくてもよく伝わる。幻想シーンがよい。

子どもを育てるってたのしいな。すばらしいな～。いとおいしいな～ってすごく感じさせてくれました。

とても楽しかったです。

ダルレの話
2012年 3月 17日 (金)
14:00開演・18:30開演

公演の感想(良い点)

感動した。

ダルレが人形だとは思えないほどリアルで凄かったです。セリフがないのですが、よく親子事が出来て感動して涙が出てしまいました。

人形の動きがすばらしかった。

人形が子どもに見えてきた。動きが凄い。

人と人形が一緒に同じ舞台にいるのに何の違和感もなく、本当に生きているかのような(本当の子供にしか見えませんでした。)人形使いに見とれてしまいました。戦争の悲しさがとても身にしみて、涙が出ました。旨くかけませんが、見に来て本当に良かったです。

すごくなしくておもしろいこともあったけど、いちばんかんだうしたところろはせんそうのことで、そのときなみだがでちゃいました。

初めて見ました。無言劇。心をそこに持っていくのが気持ちよかったです。人形、すごく本当に子どもに見えました。

せんそうがどれだけ恐ろしいかわかりました。

じゅらの音とかとても怖かった。悲しいお話だったけどとても感動した。

すごく優しい気持ちになれました。感動しました。

こわかった。ことばはなくても伝わることもあるんですね。

言葉がなくても心に直接届く舞台でした。人形の動きがすばらしかったです。音も光もきれいであつというまでした。

映像はとても素敵に特に魚はすごいと思いました。

家族愛をとっても感じました。セリフがなくても状況がよくわかって切なかったです。人形の動きがとてもリアルですごかったです。皆さんの息がぴったりでした。みて良かったです！ありがとうございました。

声が全くないのに伝わっていてすごかった。

大変感動しました。大切な人との別れとは悲しいものですね。演者の動き人形の動かし方と手も感動しました。ありがとうございました。

戦争のお話と聞いていたので悲しいお話かと思っていたのですが、なんだかやさしい気持ちになりました。子どもとたくさん思い出をつくろうと思いました。とてもステキな劇でした。ありがとうございました。

すばらしい！！セリフのない劇は初めて見ました。戦争のところは迫力がありとても良かったです。人形が生きているようでした。

楽しかった

人形の動くが大変優しさが溢れていて上手だと思いました。

人形の動きがリアルですごかった。

すばらしい舞台でした。ありがとうございました。

ダルレの話
2012年 3月 17日 (金)
14:00開演・18:30開演

公演の感想(良い点)

人形と犬が本物様な動きでした。

戦争によってバラバラになってしまった家族の悲しみが伝わってくる劇でした。言葉はなくても十分に感動しました。

質の高い作品でした。言葉ないのに、映像もリアルで、ビックリしました。人形の動きもちょうちょうも、犬もすばらしい動きでした。ぐっと来ました。

涙が出て止まらなくなりました。人形の動きが、リアルですばらしい。(チョウ、さかな、こども)

最後の家族の温まる場面は感動しました。

人形の動きがすばらしかった。あと全体のトーンがとても好きでした。

ていねいに演じている作品で感動しました。人形が生きているかのような動きにまた驚きです。こんな作品を見ることが出来てありがとうございました。涙が止まりません。

すごく感動する話でした。

人形が本物の人間みたいだった。

人形とかちょうちょうのうごきがリアルだった。すごく面白かった。

改めて戦争の怖さを知りました。自分の国では起こってなくても回りの国で起こっていることを知りました。この芝居を観たことで、なくてはならないものだど知り、世界中の人に見てもらいたい芝居でした。

心にしみこむ公演でした。また是非見たいと思います。

人形が生きているようで優しいのに戦争の悲惨さを訴えていた。演出、音楽も良かった。フランスの香りがした。俳優さんたちもすばらしかった。

きっと学生のままだったら、よさを感じられなかったかも知れません。母になってから見て、お父さんが亡くなるシーンやお母さんと犬と3人でおだやかな時間を過ごすシーンなど胸が熱くなり、保育に預けた子供のもとへ行って抱きしめてあげたくなりました。「普通」は「幸せ」と感じました。初めての無言劇・・・どうかなあ?と置いていたけど無言だからこそ、自分で考え、自分なりの受け取り方が出来、良かったです。すばらしい作品をありがとうございました。

最初から最後まで涙が止まりませんでした。世界中の人が観るべきだと思います。本当に感動しました。友人にも観るように言います。ありがとうございました。

とても美しかったです。感動しました。

人形の動きを細かく感情も表現できて良かった。

ダルレが人間みたいだった。人も生きてるみたいだった。家族の大切さが分かった。

みせる劇でしたね。セリフなしで戦争をどう表現するのかと思ってましたが、見事でした。考えながら見ました。人形とは思えない動きでした。

見ていてとっても面白かったです。

大きな音にびっくりしたけど、面白かったです。

水彩画のような舞台がとても素敵でした。

ダルレの話
2012年 3月 17日 (金)
14:00開演・18:30開演

公演の感想(良い点)

とても感動しました。人形の動きがすばらしい！！

すごく泣けた！とてもよかったです。

人形、魚が良かった。

人形が生きているみたいですごかったです。

すごく感動した。

面白かった。

映像と人形とイメージがふくらんで、夢の中にいるようでした。

音楽にとっても癒されました。悲しいシーンと明るいシーンの差が、音と光によって描かれていて感動しました。人形の動きがリアルで魂を感じました。

言葉では伝わらない温かいものを感じました。

人間の良いところと悪いところの対比がとても良かったです。家族って良いなあ、戦争って良くないなあって思いました。演出も役者も上手でした。

とても良いお芝居でした。涙が止まりませんでした。60分の濃い内容でした。もう一度みたい。沢山の人の見てほしい。音の使い方も素晴らしい。

人形の動きや演者の動きがすごく良かった。

感動的な話だった。また、キラリ☆ふじみの公演を見たい。

とても面白い所や悲しい所もあってよかったです。また見たいです。

静かな中にきらりと訴える力を感じました。

新しいイメージの人形劇で良かった。

戦争を知らない私たちですが、今でも戦争がなくなる世の中、戦争は幸せを奪ってしまう。世界が平和になるのか戦争なければずっと幸せ得られたのに、本当に悲しいです。戦争をしらない私たちは知っている人から色々と話を聞いたり、映画や本をみたりと、やはり歴史を勉強するべきだと思いました。戦争を語れなくなってしまうということは、この先、怖いものでもあります。みんなが平和に幸せに暮らせるようになるといいです。

なにげない、普通の家族が戦争でこんなにも変わってしまう、悲しさがありました。

おやお劇場の概念そのものだと思いました。感動しました。

人形の表現がすごかった。

戦争中の事を思い出して懐かしくなりました。

とても感動しておもしろかった。

人の動きも、物を動かす動きも、とても丁寧でなめらかで、引き込まれました。言葉がなくても劇は楽しめるんですね。最後の絵などもよかったです。

良い

悲しくても明日が見えそうな感じがしました。よかったです。

ダルレの話
2012年 3月 17日 (金)
14:00開演・18:30開演

公演の感想(良い点)

セリフのない劇でしたが、とてもわかりやすく、心にしみる劇でした。子どもと一緒に観ましたが、内容に引き込まれている感じでした。また観たい作品です。ダルレの人形の動きがよかったです。

ダルレの話
2012年 3月 17日 (金)
14:00開演・18:30開演

公演の感想(悪い点)

何もしゃべらなかつたのでつまらなかつたです。

スモークを多用しすぎて息苦しさがありました。

はじの席からだと裏側の作業がちらちら見え少し気になりました。

ダルレの話
2012年 3月 17日 (金)
14:00開演・18:30開演

公演の感想(他)

平和な世の中になってほしいと思います。原発、3.11、津波などの事も重なり何しろ平和をと。そして早く皆の生活が通常の生活に戻る事、祈りたくなりました。

あたりまえの生活で、何も悪いことをしていないのに家族が、離れ離れになるとは、本当につらいですね。最初の音楽が流れた時から涙が流れてきました。私も今年の3.11で母をなくした一人ですがもう会えない母のことを思い出してしまいました。

抽象的でストーリーがはっきりしなかったのでダルレがたすかったのかなあ・・・と分からないままで、悲しいなと思いました。

3年の息子には舞台が遠すぎた。もっと近くで見れたらよかったかな。(6列)

なぜ戦争をするのでしょうか?考え込まされました。

ある日突然幸せが奪われる苦悩が言葉がないのに伝わります。子を思う親を思う気持ちがよく出ていま

今も世界の中ではこのような家族が多くいるのだと思うと胸が痛みます。

悲しい話でした。戦争の起こすひさんな場面や家族がバラバラになるなど大変です。

一人一人大切な幸せを持っているのになぜ戦争は起こってしまうのか大いに考えてしまいました。

ふつうの幸せが戦争によってこわされてしまう。胸が痛い。戦争は悲しく辛いことだと思いました。